

大震災復興政策プロジェクトについて

1. プロジェクトの目的および課題

プロジェクトでは、建設政策研究所が『東日本大震災』を踏まえ、新たな地域社会・国土づくりに関する基本認識（以下「基本認識」）で示した基本認識の立場にたって、大震災からの復興まちづくりおよび原発事故からの救済とエネルギー政策の転換を図るための調査研究、政策提言を行なうことを目的とする。

2. プロジェクトの構成

本プロジェクトでは、テーマ別部会を設ける。部会のテーマは、研究所の活動目的とこれまでの蓄積をふまえて、「生活支援・経営支援／防災計画」部会、「住まい・まちづくり」部会、「公共事業・公共セクター・エネルギー」部会の3つとする。

各部会では、緊急的対応、復旧・復興過程、持続可能社会に向けて、という3つの時間軸を設定し、それぞれの時間軸において、政府・自治体、建設産業・労働者、関連産業における問題点や課題を検討する。

部会では個別課題の具体的な検討を行い、プロジェクト全体会議にて討議、確認していく。また、プロジェクトの中に責任者連絡会議を置き、部会とプロジェクトの調整を適宜はかる。